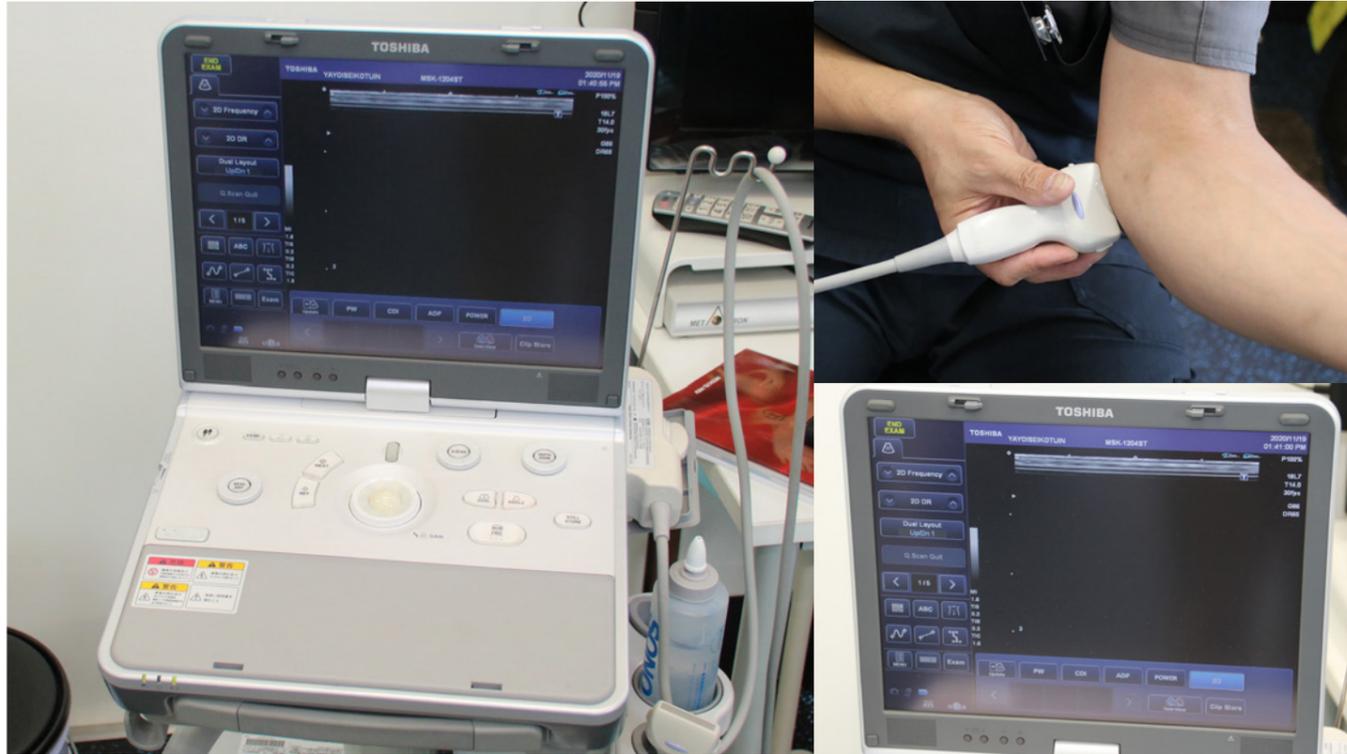


対象類型  
ものづくり技術  
業種  
医療業

事業計画名

# スポーツ障害リスクのスクリーニング(選別)的診断技術確立事業 やよい整骨院



エコー測定器を用いて超音波スクリーニング検査を実施。患部に検査器をあてると高画質モニターに精細な表示がされる



スポーツ施術ならではの器具を装備。写真右は「レッドコード」、写真中央は「グラストン・テクニク」の様子



近藤 史章 代表

会社名 やよい整骨院  
 代表者 代表 近藤 史章  
 所在地 〒876-0125 大分県佐伯市弥生大字江良1868番地1  
 TEL/FAX.0972-46-1753  
 URL <http://yayoiseikotsu.com/>  
 事業内容 整骨院  
 設立 2011年  
 社員数 2名



profile  
企業情報

## background 背景・経緯

### スポーツ外傷・障害予防の知識を活かした治療

近年、整骨院・接骨院の看板を掲げる施術所が増加傾向にある。骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷の施術を行う整骨院・接骨院は、いずれも柔道整復師という国家資格の有資格者が行っている。その養成学校の規制緩和で資格所有者が急増した関係で店舗数が増加、供給過多で競合が激しい業界となっている。小規模業者が多数を占める業界であり、各施術所は顧客の信頼を獲得し、リピーターを増やすことが求められている。

2011年に佐伯市弥生で開業したやよい整骨院は、地元の高齢者やスポーツ愛好者も多数通う施術所として、地域にとって貴重な存在になっている。自身も学生時代に柔道選手であった近藤史章院長は体育大学で基礎知識を学んだほか、JATAC(ジャパン・アスレチック・トレーナーズ協会)のトレーナーとしての資格も持っており、スポーツ外傷・障害予防の専門的知識を持った立場から施術を行っており、その信頼が寄せられている。

その施術内容も専門性の高い施術プランや設備を揃えている。県内でも希少な施術プラン「レッドコード」は、ロープを使ったエクササイズで神経筋機能を改善し、運動技能を向上させる施術。同じく珍しい「グラストン・テクニク」は、筋膜・筋肉・腱・靭帯といった従来の療法ではアプローチしづらい軟部組織の治療に用いられる特許取得の技術で、専用の道具で筋膜の癒着を感知したうえで剥がす施術で、海外のプロアスリートも受けている。このほか、出産後の骨盤矯正や猫背の矯正やパーソナルトレーニングも行っており、科学的施術を背景にした整骨院として評価を高めている。

## details 事業内容

### 科学的根拠を付す測定器の導入

今回の事業は、捻挫、肉離れ、骨折の有無など皮膚の下の状態を可視化し、組織の損傷度を把握できる超音波スクリーニング検査を可能にするエコー測定器の導入に活用した。

たとえば同院では、野球チームに所属する小中高生が多く、試合日程が過密になると肘に負担がかかり、疲労骨折や軟骨がすり減る症状が表れてくる。このような障害の度合いを、従来は施術者が手で押した時の痛みの度合い等で診断していた。しかし超音波エコーで測定できるエコー測定器であれば、患部のデータを高画質モニターで表示することで科学的エビデンスを把握でき、最適な施術の提供が可能になってくる。

大分県内で本設備を導入している同業者は少なく、差別化により新しい顧客を獲得することにもつなげられると判断した。

## achievement 成果

### モニターを通じて利用者と診断結果を共有

エコー測定器は障害の度合いの診断において、おおいにその能力を発揮した。高画質モニターで患部の様子を深部にわたるまで詳細に表示・確認することで、診断結果に科学的なエビデンスを付した効果は大きかった。

当院の利用者は肉離れ・捻挫・疲労骨折が多いのだが、利用者も同時にモニターで確認できることが評判を呼び、さらなる信頼を獲得することにつながった。近藤院長は診断結果を診て、利用者に応じた適切な施術を行い、時には休養を推奨したり、骨折の兆候があれば整形外科等の病院を紹介する等、長期離脱の防止や復帰のサポートに努めた。

## future 展望

### 治療に対する信頼感を高め、地域での存在感を示す

やよい整骨院は「予防」「治療」「調整」を通じ、施術と運動を組み合わせた独自性のあるケアで地域の利用者に寄り添いながら、その人気を高めてきた。

エコー測定器もその一環として導入したものであるが、利用者にも問診と検査の段階で科学的根拠を見せることで、施術に対する安心感を与える要素が加わったことは、思い描いていた以上に大きかったようだ。

地域になくてはならない整骨院として、その知識と技術を今後も活かしてもらいたい。

Point

**エコー測定器の導入により  
利用者と共に科学的根拠を共有し、  
最善・最適な施術に対する安心感を与える。**